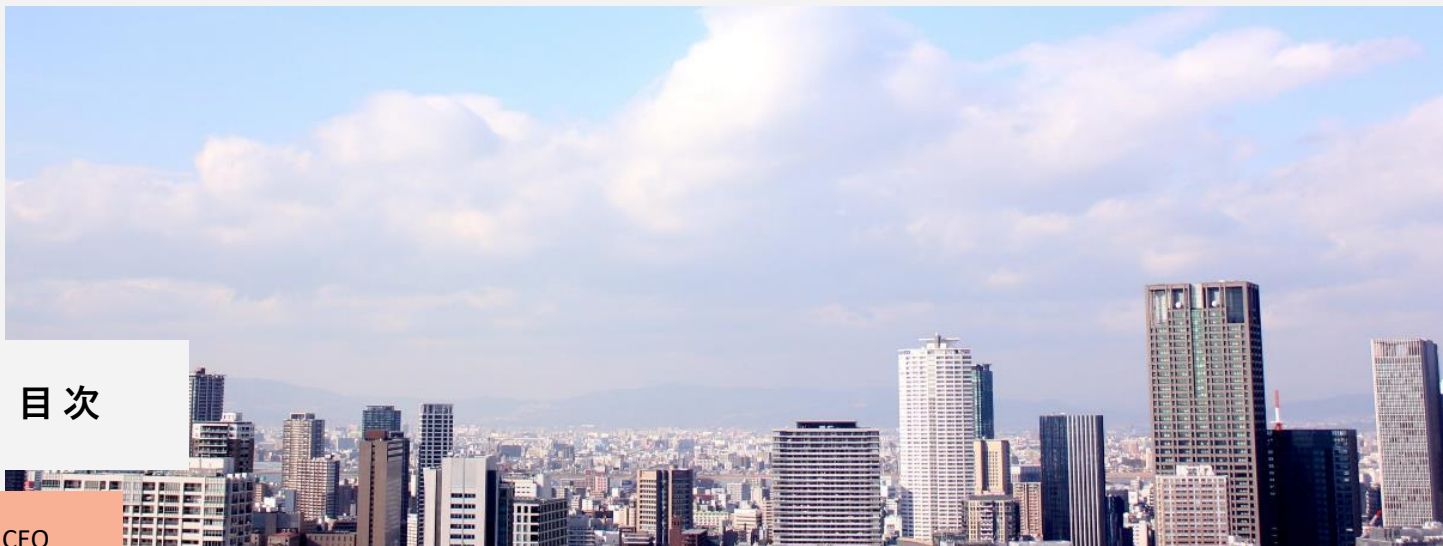




CSR REPORT
2017





目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

目次

1. CEOメッセージ

2. CSRの考え方

1. 企業倫理憲章とクレド
2. CSR推進体制
3. ISFnetグループ企業倫理憲章
4. CSR憲章

3. CSRマネジメント

1. コーポレートガバナンス体制
2. コンプライアンス
3. リスクマネジメント
4. 人権の尊重
5. 認証取得状況

4. CSR Topics

1. 働き方改革 残業是正の取り組み 2017年実績
2. 女性活躍推進 女性取締役誕生
3. 障がい者支援 障がい者雇用促進セミナーの開催
4. 外国籍社員の採用 ヨンジン専門大学との協業

5. CSRの取り組み

1. 品質管理の取り組み
2. 環境への取り組み
3. 社会貢献
4. 従業員とともに（ダイバーシティ経営）

6. 外部評価

1. アワード・認定



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

「オーナーシップ経営から組織的経営へ」

- 現場の声に耳を傾け、そして支援する -

2000年に株式会社アイエスエフネットを創業してからこれまで、オーナーシップ経営を貫き、それを原動力に事業を大きくしてきました。しかし、会社組織というものは年々変化し、成長し続けるもので、経営（組織）は、常に時代に合わせスタイルを変化させていかななくてはなりません。

グループで2500人以上の規模になった現在、次世代の優秀な人財を引き上げる環境整備を行い、新しい風を起こすためにも、オーナーシップ経営から変わるべき時と判断し、組織的経営へ乗り出しました。

私は、会社を組織で運営をする一番大きなポイントは、“社員自身が自分の会社と思える施策をたくさん実行すること”であると考えています。社員からの意見を中心に、あらゆる課題を解決し、ともに成長していくことが本来あるべき企業の姿であると考えています。

これまでは経営層からの指示を軸にお願いしてきたことを、現場を統括する社員たちが、部下や現場の声を聞き、そして合議制で意見を上げて実施することで、それぞれが動きやすい組織運営を目指します。

- アイエスエフネットグループの働き方改革 -

社員の一人ひとりにさまざまなライフイベントがあり、出産・育児や介護、病気になる可能性もあります。そんな中で会社がそれに対して柔軟に対応できなければ、魅力のある会社とは言えません。

アイエスエフネットグループは今後も、社員が合議で決めて、かつ社員のあげた意見を検討し、どう実行していくかということを真剣に考えていきます。また、社員には夢と希望を持ってもらえるように、できるだけ多くの現場の声を聞き、働きやすく、そして将来にわたり安定した就労環境の創造をしてみたいです。

アイエスエフネットグループ代表

渡邊 幸義

CSRの考え方

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

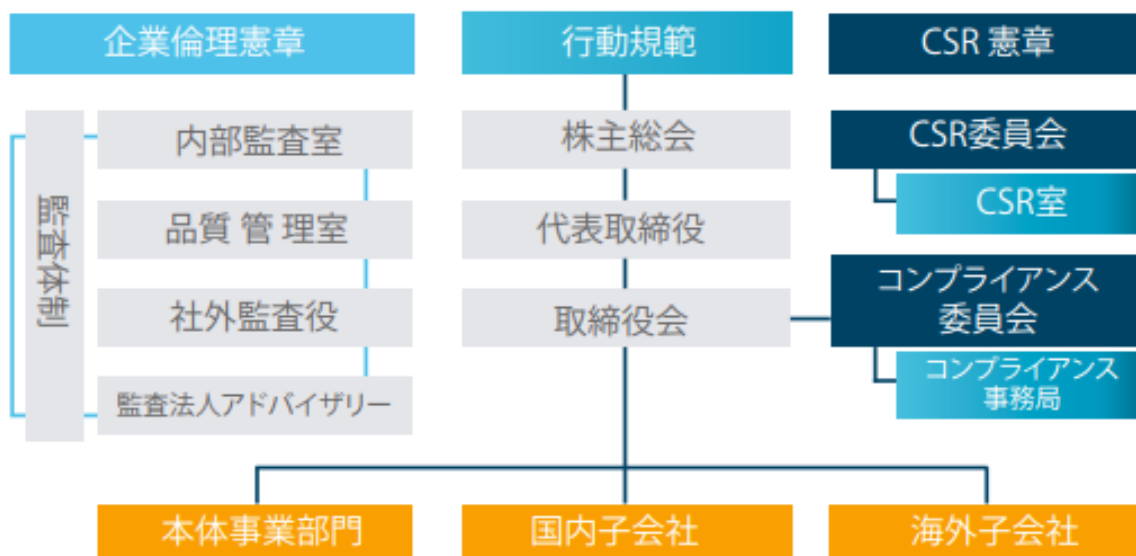
外部評価

1. 企業倫理憲章とクレド

アイエスエフネットは創業以来、大義 - Eco（環境保護）& Employment（雇用創造）及び経営哲学をずっと大切にしてきました。2010年に迎えた創立10周年を記念し、社員一同の倫理観を統一し、社内外へのサービス提供レベルを上げるために新たに企業倫理憲章とクレド（サービスポリシー、グループ大使心得等を記載した小冊子）を作成いたしました。更に、この企業倫理憲章の遵守を具体的な行動に基づいた、行動規範も同年作成し全社で共有しています。企業倫理憲章、行動規範、CSR憲章、これら3つの指針は、国内外のアイエスエフネットグループの大義と並ぶ最上位概念として、大切に位置づけられています。

2. CSR推進体制

アイエスエフネットグループでは、グループ横断的にCSR活動情報を管理するための組織として「CSR委員会」を設置しています。このCSR委員会の委員長を代表取締役として、日常の情報管理はCSR室にて行い、定期的CSRレポート発刊等について、別組織の社長戦略室、広報戦略室と連携の上、マスコミほか外部への情報発信を行っています。また、CSR室では社内外のイベント講演及び説明会の開催により、当グループのソーシャルカンパニーとしての活動状況についての広報も行っています。



CSRの考え方

3. ISFnetグループ企業倫理憲章 宣言内容項目（2010年1月発表）

- 第1条 雇用創造と環境保護による社会貢献
- 第2条 企業の成長と継続への限りない挑戦
- 第3条 当事者意識を持った大善の行動
- 第4条 法令・社会規範・規程等の遵守
- 第5条 ステークホルダーとの関係の重視
- 第6条 会社情報の積極的な開示と機密情報・個人情報の管理徹底
- 第7条 反社会的勢力との関係の遮断

4. CSR憲章



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRマネジメント

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

1. コーポレートガバナンス体制

アイエスエフネットグループでは、現在、株式会社アイエスエフネットの取締役会及びグループ子会社の各取締役会にて、基本方針、戦略的判断及びその他業務執行に関する意思決定を行っています。監査体制につきましては、監査役1名（社外監査役）を配置し、取締役会に毎月参加しています。

社内の組織体制上でも、内部監査室を設置し、グループ全体に対する定期監査を実施すると共に、組織内への牽制機能発揮による不正発生リスク軽減を図っています。

2. コンプライアンス

事業展開を進めてきた結果、アイエスエフネットグループ、ITネットワークサービス、福祉サービスなど業種業態が多種多様となっている中で、収益基盤の安定化に加え、コンプライアンス（法令遵守）リスクを最小に抑えていかなければなりません。株式会社アイエスエフネットのコンプライアンス規程の定めで設置している、コンプライアンス委員会でグループ全体のコンプライアンスについて報告・管理されています。更に個別規程化されている内部通報制度等、社内通報制度（経営トップ直接）により、社内情報を収集し改善活動に役立てています。

3. リスクマネジメント

事業を継続して社会に貢献していくために、グループ全体のリスクを把握・分析し、課題解決に向けた取り組みを行っています。

- ・ BCP（事業継続計画）の策定と実施
- ・ 感染症対策
- ・ 大規模自然災害対策

4. 人権の尊重

国際的に宣言されている人権の保護を支持尊重し、特に雇用と職業における一切の差別を禁止しております。

特にアイエスエフネットグループで掲げている“30大雇用”及びあらゆる国籍・人種を対象としたグローバル対応の理念に基づき、環境や国籍・老若男女などによって左右されない「変わらないものを大切に」することにより、アイエスエフネットグループに関わる全ての人々の環境の創造と幸せの追求をしてまいります。

5. 認証取得状況

株式会社アイエスエフネットは、プライバシーマーク、情報セキュリティマネジメントシステム、品質マネジメントシステムを取得しています。

[認証一覧]



認証種類	適用規格	番号
個人情報保護マネジメントシステム（プライバシーマーク）	JIS Q 15001:2006	第10821336(06)号
情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）	ISO/IEC 27001:2013・ JIS Q27001:2014	IC06J0155
品質マネジメントシステム（ISO9001）	JIS Q 9001:2015 / ISO9001:2015	No.2430

CSR TOPICS

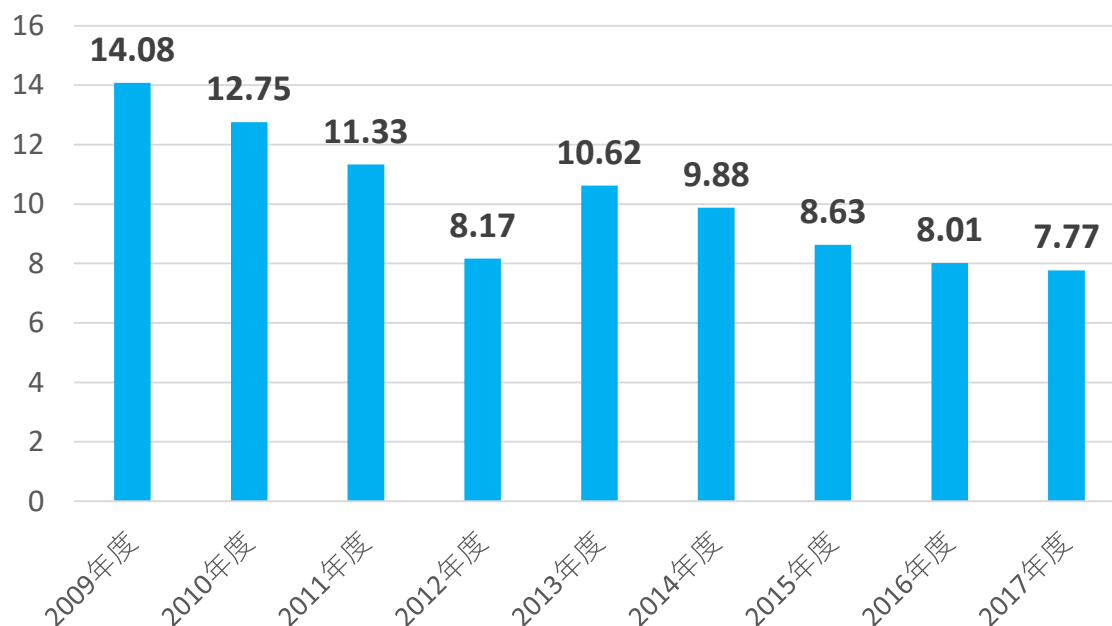
- 働き方改革 -

「働き方改革」の一環として、長時間労働の削減が言われていますが、アイエスエフネットの場合は単純に残業を禁止するものではありません。例えば、内勤の管理部門では、月末月初の繁忙期はシフト制を組んで対応したりするなど柔軟に対応しています。

今後の課題は、お客さま先で活躍しているエンジニア一人ひとりのニーズに応えた働き方の実現です。そのためにも、エンジニアの要望をしっかりとキャッチしながら、最適なプロジェクトで活躍してもらえるような体制や制度作りもスタートしています。

月間所定外労働時間

単位：時間



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSR TOPICS

- 女性活躍推進 -

2017年4月1日付けにて、許玉寅 が女性初の執行役員に就任しました。

許玉寅 は、2004年に株式会社アイエスエフネットに入社し、日本でトップセールスとして活躍。その後、2005年に韓国に戻り、株式会社ISFnet Koreaを立ち上げ取締役社長に就任、2013年には株式会社アイエスエフネットドリームの取締役に就任。そして、このたび、これまでの功績が認められ、女性初の執行役員就任となりました。



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSR TOPICS

- 障がい者支援 -

「障がい者雇用促進セミナー（チャレンジドオフィスセミナー）」を2017年9月8日、11月24日に開催し、計39名の方にご参加いただきました。

2018年4月1日から2.2%に引き上げられる障がい者の法定雇用率の達成に課題を抱えている企業さまや障がいのある方に働く場所を提供する方法などを検討されている人事担当者さま向けの内容となっております。

また、アイエスエフネットグループが障がい者雇用促進のために行っている、チャレンジドオフィスサービスにおけるビジネスマッチングの成功事例や企業が抱える問題を軽減し、法定雇用率達成へのヒントになるスキームをご紹介します。

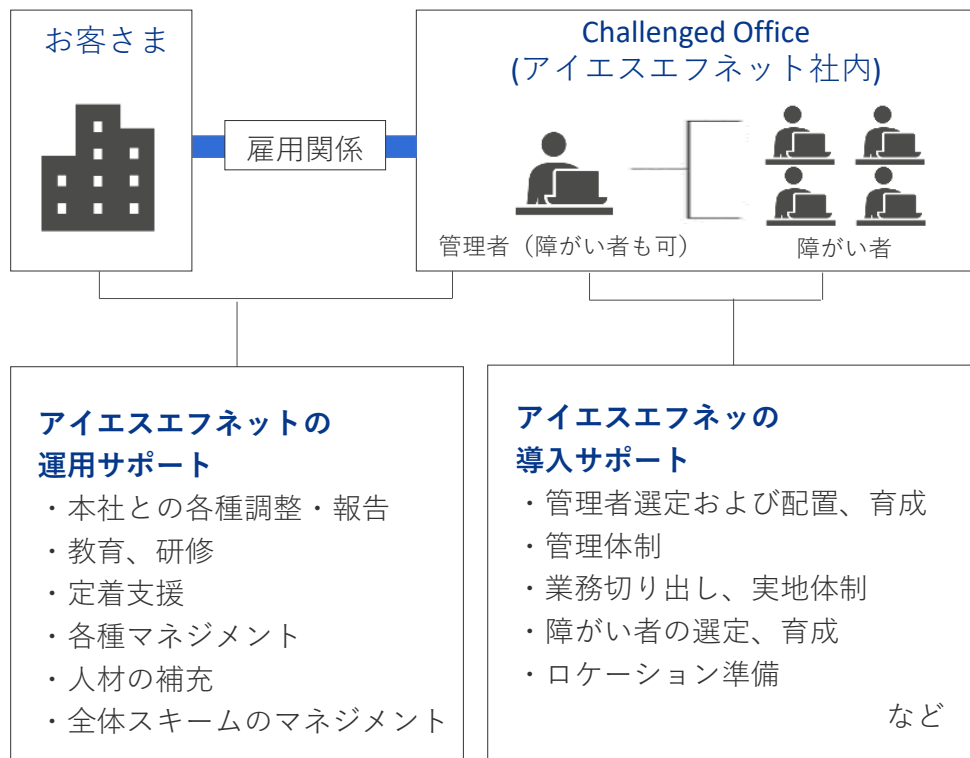
【プログラム内容】

第一部 15:00～15:40

- ・主催者挨拶
- ・アイエスエフネットグループ会社説明
- ・障がい者雇用の取り組みに関して
- ・障がい者マーケットの現状について

第二部 15:40～17:00

- ・特例子会社アイエスエフネット
ハーモニー見学会
- ・障がい者雇用の課題解決とは？
- ・ソリューションの説明
- ・質疑応答



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSR TOPICS

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

- 外国籍社員の採用 -

韓国の永進（ヨンジン）専門大学とアイエスエフネットは、学生の皆さまに、より実践的な職務経験や教育と育成の場を提供し、就労支援を行っていくために、相互が連携・協力して取り組むことを目的とした、産学協力および教育に関する協定を2017年4月13日に締結しました。

永進専門大学では、1994年から企業より教育課程や採用人員の要請を受け、それに合わせた専門技術者を養成する取り組みを行っており、韓国国内外で多くの実績があります。

アイエスエフネットグループでは「雇用創造」を大義に、「人財育成会社」を企業ブランドとしてグローバルで多様な人財の育成や活用に尽力してまいりました。また、株式会社アイエスエフネットでは次世代を担うグローバルな人財を育成すべく、永進専門大学の学生の皆さまを日韓の営業所で連携・協力し、支援体制を整えてまいります。2018年7月に日本での研修を予定しており、これまで培ってきた就労支援のノウハウを生かし、新たな雇用の実現に向け、更なる育成の強化に努めます。



【永進（ヨンジン）専門大学について】

永進専門大学は1977年に開校した韓国大邱広域市にある学校で、1994年永進専門大学において初めて創案された"注文式教育"※（実務教育）システムで、企業より教育課程や採用人員の注文を受け、それに合わせた専門技術者を養成しています。韓国内においては、サムソン、LG等439社と5,752名。海外では日本、中国、アメリカ、ドバイ等10カ国120社の企業と1,584名の注文式教育締結の実績があります。

※："注文式教育"という用語やシステムは永進専門大学が初創案した固有用語。また、それに基づいて構成された教育システムは永進専門大学独自の発想や努力で生まれ出した産物であり、その他大学とは比較もできない程のシステムや実績がございます。

永進専門大学：<http://yjc-kr.com/>

CSRの取り組み

- 品質管理の取り組み -

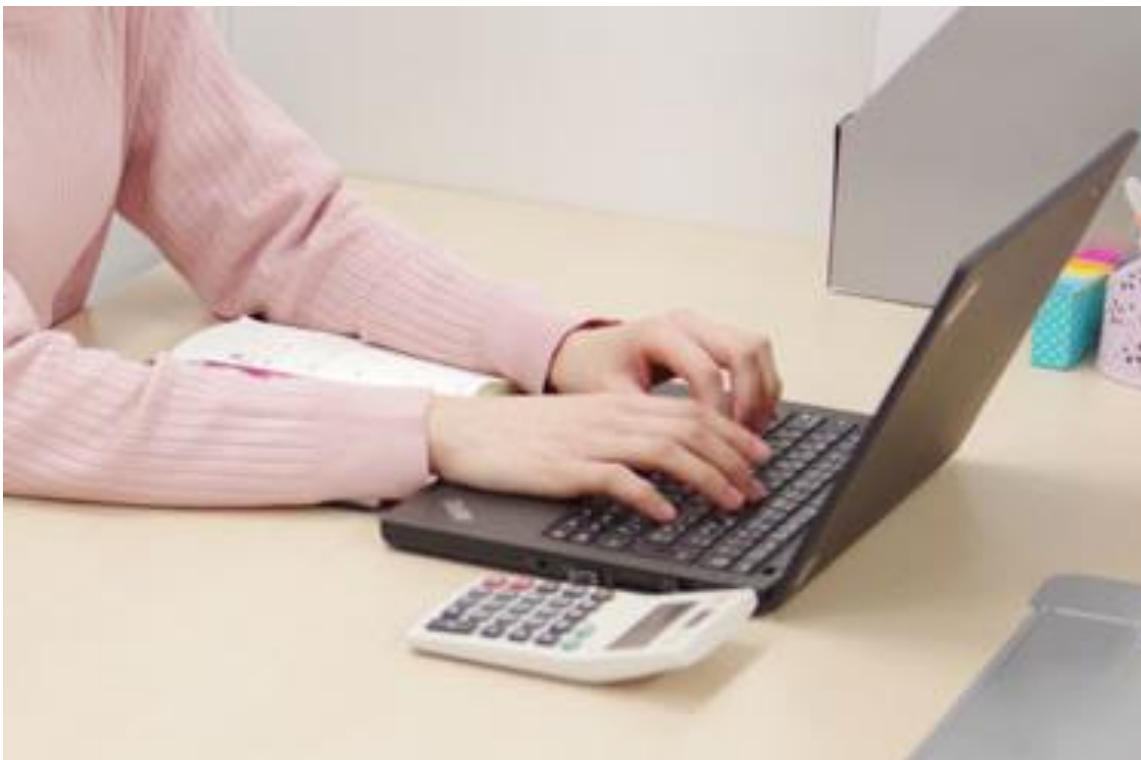
■情報セキュリティテスト実施

アイエスエフネットでは、情報セキュリティ、個人情報、品質に関する教育の一環として、セキュリティテストを実施しています。お客さま先で活躍するエンジニアも受講できるように、WEBで受講およびテストを受けられるようになっています。

◆テスト内容

- ・情報セキュリティマネジメント(ISO/IEC 27001:2013・JIS Q 27001:2014)
- ・個人情報保護マネジメント(JIS Q 15001:2006)
- ・品質マネジメント(JIS Q 9001:2015 / ISO9001:2015)

今後とも、内部統制の行き届いた業務運営のもと、倫理観のある人財の育成により、法令・社会的規範を遵守し、社会から揺るぎない信頼を確保し、品質管理の維持・向上を目指します。



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 環境への取り組み -

■みなとエコ宣言 5年連続登録

東京都港区が実施している「みなとエコ宣言」登録事業所として、5年連続で登録しました。



「みなとエコ宣言登録店（事業所）」とは

環境に配慮した取り組みを実施する港区内事業者が取り組み内容を宣言し、区がその事業所を「みなとエコ宣言」登録事業所として登録する制度です。登録期間は1年間。登録期間中は、登録事業所情報を港区公式HPに掲載いただくなどのご支援をいただけます。

港区ホームページ みなとエコ宣言

(<http://www.city.minato.tokyo.jp/kankyo-machi/kankyo/ecosengen/index.html>)

株式会社アイエスエフネット これまでの登録実績

【期間】平成29年4月1日～平成30年3月31日（登録No.56 継続）

【期間】平成28年4月1日～平成29年3月31日（登録No.62 継続）

【期間】平成27年4月1日～平成28年3月31日（登録No.42 継続）

【期間】平成26年4月1日～平成27年3月31日（登録No.49 継続）

【期間】平成25年10月25日～平成26年3月31日（初回登録）

アイエスエフネットは、環境問題の取り組みの一環として、節電やオフィス部門の温室効果ガスの排出削減を目的に「クールビズ」「ウォームビズ」を実施することを主に宣言し、取り組んでいます。また、本年度からは、エコキャップの回収や愛ぼら(愛のあるボランティア)活動の取り組みを宣言し、地域の清掃活動にも取り組んでいます。今後も社員の一人ひとりが環境問題に高い意識を持ち、継続して取り組んでいけるように尽力してまいります。

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 環境への取り組み -

■愛ぼら活動

私たちはコミュニティの中で生活し、仕事をさせていただいています。私たちの成果は、コミュニティの皆さまに受け入れていただき、ご協力をいただいた結果であると考えています。そのため、コミュニティに対する恩返しの必要性を感じ、さまざまな形でお役に立ちたいと考えています。

アイエスエフネットグループでは、有志社員にて結成された「チーム愛ぼら（愛のあるボランティア）」を通じて、国内外のスタッフが一人ひとりコミュニティと向き合うことを推進する、多面的なプログラムを進めております。

本社のある東京都港区青山を中心に、海外および全国の各拠点地域にて、月1回の愛ぼら清掃活動を行っているほか、さまざまなボランティア活動を通じて、アイエスエフネットグループ経営理念のひとつである「地域社会、グローバルな社会への貢献」の実践に努めています。



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 環境への取り組み -

■クールビズ、ライトダウンキャンペーンへの参加

私たちはEco and Employment を大義に掲げ、節電および地球温暖化防止活動の一環としてクールビズに参加しています。

◆クールビズ

実施期間：2017年5月1日～2017年10月31日

実施内容

- (1) オフィス内の空調設定温度を28度にします
- (2) 服装はノーネクタイ、上着なしの「夏の軽装（クール・ビズ）」にします。

COOLBIZ

◆ライトダウンキャンペーン

7月7日の七夕に、アイエスエフネットグループ全拠点にて「7/7 クールアース・デー ライトダウン」を実施しました。また、社員のエコへの意識の向上、ワークライフ・バランス推進のため、当日は「ノー残業デー」として定時帰社を推奨し、自宅での消灯も呼びかけます。



「ライトダウンキャンペーン」ホームページ
<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolearthday/>

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 社会貢献 -

■次世代の育成

毎年、大東文化大学、専修大学などで学生の方々に講義という形でお話をする機会をいただいています。

学生の方に、当社の創業の経緯や取り組みなどをご紹介しつつ、アイエスエフネットの雇用の取り組みについてより詳しく理解していただき、学生の皆さまが今後どのようなビジョンをもって将来に進んでいくべきか少しでもヒントになるお話ができればと思っています。

また、アイエスエフネットの30大雇用への取り組みなどをご紹介させていただきながら、将来を担うより多くの若い世代の方に「差別・偏見」のない社会への理解を深めるきっかけになることを願っています。



▲今年で8回目となる専修大学での講義の様子

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 社会貢献 -

■今治地域地場産業振興センター「高校ベンチャー留学2017」

「高校ベンチャー留学」では、2014年（8期生）から、会社見学としてアイエスエフネットグループに毎年お越しいただき、今年で4回目になります。見学先となった特例子会社のアイエスエフネットハーモニーでは、現場スタッフによる説明や、障がいのある方の実際に働く姿を見学していただき、代表の渡邊からは、アイエスエフネットグループが障がい者雇用を行っている意味や、社会の課題についてなど、多岐にわたり説明させていただきました。また、アイエスエフネットハーモニーの社員とランチ会を行い、親睦を深めました。

<参加された皆さまのから寄せられたコメント>

今回、障がい者の雇用という、他とは違った側面から企業を見学できたのは、とても勉強になりました。

どんな人でも働くことができる会社はこれからの日本で需要が高くなると思うので、このような会社がぜひ増えてほしいと思います。

仕事を細分化し、一つひとつの作業を完璧にこなせるように工夫していることが素晴らしいと思いました。

お互いに助け合って協力して一つの仕事をやり遂げることで、いきいきと働いていると感じました。

礼儀正しさや仕事に対する姿勢などが素晴らしく、参考になりました。おのおのが自分の業務に集中して取り組むことで効率よく仕事ができると聞いて、工夫をすることが大切だと思いました。

僕たちも障がいになる可能性があることに気付かされ、障がいのある方の働く場を作っていくことが大切だと思いました。



【今治地域地場産業振興センター「高校ベンチャー留学」について】

東京都内のベンチャー企業・ふるさと企業（今治市出身者が経営する企業）等を訪問し、社長との交流の場を設け、働くことの意義や目的、参加者の夢に対するアドバイスだけでなく、起業家的な思考や行動の特性、特にチャレンジ精神、創造性、コミュニケーション力等を経営者から学んでもらうとともに、その経験をもとに、今後の在学生活や将来の自分を考えるきっかけをつくる取り組みをされています。

今治地域地場産業振興センター「高校ベンチャー留学」

<http://izc.or.jp/corner/entre/kvr/kvr-index.htm>

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 社会貢献 -

■女性活躍推進セミナー開催

アイエスエフネットでは、女性の活躍推進(ポジティブアクション)を積極的に行っており、女性のキャリアアップ支援や管理職の次世代育成に取り組んでいます。

その一環として、12月9日に女性社員や内定者を対象としたセミナーを開催しました。セミナーでは、2017年4月に誕生したアイエスエフネット初の女性役員である執行役員の許玉寅より、仕事への向き合い方やキャリアアップについての講話を行い、多くの女性社員が参加しました。



セミナーではアイエスエフネットグループ代表の渡邊から「今後、国の政策が変化する中、夫婦共働き世帯も増え、女性も経済的に自立しなくてはならない時代になっていきます。その中で、女性がキャリアを断絶することがない働き方やキャリア形成をきちんと行える会社である必要があります。アイエスエフネットでは、許執行役員のように男女関係なくキャリアアップできる仕組みや支援する体制を今以上に整えていきます。」というメッセージを送りました。

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 社会貢献 -

■NIPPON IT チャリティ 駅伝

「NIPPON IT チャリティ 駅伝（以下、IT チャリティ 駅伝）」は、「うつ病」「ひきこもり」などによって未就労となってしまった方々を、ひとりでも多く社会に復帰させることを目的に、2010年 チャック・ウィルソン氏によって企画されました。

IT企業を中心に業界や規模の垣根を越え、現在 社会課題となっている「うつ病」に少しでも多くの方が関心を持ち、「駅伝」というスポーツを通して、参加者同士が助け合い、励まし合い、つながり合いながら、社会復帰を目指す若者を支援することが、ITチャリティ 駅伝の目指すところです。アイエスエフネットグループではその理念に共感し、ITチャリティ 駅伝に協力しています。第1回大会から有志社員がボランティアとして協力しています。

2017年12月10日開催の第8回大会は、616チームの参加と、3000人以上の応援の方が会場のお台場に集まり、大変盛況な大会となりました。

今回は、ランナーが気持ちよく、怪我なく走れるように、また一般の通行人のご迷惑にならないように、会場整理などの手伝いをしました。



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 社会貢献 -

■BCP事業継続計画

BCP（事業継続計画）とは、企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。

アイエスエフネットでは、従業員とお客さまへの損害を最小限にとどめるため、起こりえないと思いがちな事象でも「予期できる事象」については可能な限り対策を準備しておき、全社員へ周知し、予防・遮減策及び事業継続対策を行っています。

定期的な避難訓練以外にも、社員全員に貸与しているiPhoneを活用した安否確認のシステムテストを実施するなど、常日頃から災害や緊急時に備えています。また、各拠点には大規模災害時に想定される、帰宅困難者のための非常食などを備蓄しております。



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 社会貢献 -

■外部通報窓口の設置

これまで、通報窓口は会社内部にのみ設置していましたが、より通報しやすい環境整備のために、外部窓口を設置しました。外部窓口は、弁護士が代表を務め、多くの企業の窓口運営を担当しているコンサルティング企業へ委託。

外部窓口で受け付けた相談等の内容については、ご本人承諾の上、アイエスエフネットのコンプライアンス担当部署へ報告されます。各社の取締役・役員・監査役・コンプライアンス担当について報告が行われた場合は、代表または社外の監査役に外部窓口より直接連絡が行く仕組みになっており、社員が安心して利用できます。



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 社会貢献 -

■LGBT(性的少数者)への取り組み

30大雇用を掲げるアイエスエフネットグループでは、就労時の服装だけでなく、申し出があった場合は会社説明会や面接時に心の性別にあわせた服装でご参加いただけるなど、LGBTの方が入社しやすく、働きやすい環境を整えてまいりました。

2016年には、結婚等によって姓が変わった場合のみ使用を許可していた、実名とは違う名前（ワーキングネーム）をLGBTなど事情がある方も利用できるようになりました。

また、トランスジェンダーの方のために、心の性別にあったトイレの使用を可能にするための取り組みや周知・啓発に取り組んでいます。

そして、2017年1月1日付けで、セクシャル・マタニティハラスメント防止規程に、LGBTの方を配慮した項目を追加し、相手の性的指向または性自認の状況に関わらないほか、異性に対する言動だけでなく、同姓に対する言動も該当するよう変更しました。

これからも、LGBTの方が働きやすい環境を提供するために、ウィメンズカウンスルが相談窓口となり、さまざまな意見に耳を傾け、常に改善を目指していきます。



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 社会貢献 -

■ワークライフバランスへの取り組み

ライフステージに関わらず、プライベートを充実させることで全社員が生き生きと業務に取り組めるよう、さまざまな取り組みを行っています。

また、毎年ワークライフバランスに関する意識調査を行っています。ワークライフバランス満足度については、年々上昇が見られ、2017年度は62%とこれまでで最も高い満足度となりました。

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

実施内容

	2012年	2013年	2015年	2016年	2017年
期間	10月2日～ 11月4日	9月30日～ 11月10日	12月4日～ 1月11日	11月14日～ 12月12日	12月4日～ 12月15日
回答率	20%	17%	18%	21%	17%

※2014年は未実施

ワークライフバランス満足度

	2012年	2013年	2015年	2016年	2017年
満足	13%	16%	17%	14%	17%
やや満足	43%	42%	37%	45%	45%
合計	56%	58%	54%	59%	62%

※2014年は未実施

CSRの取り組み

- 社会貢献 -

■労働環境・健康への取り組み

パワハラ防止対策&アンケート

アイエスエフネットではハラスメントのない職場作りに努め、ハラスメント防止規程の制定、相談窓口の設置をはじめ、朝礼や伝達事項を通したこれらの情報の発信など、さまざまな対策をしています。

従業員がハラスメントへの理解をより深めていただくために、具体的にどんなことがハラスメントになるか？を確認していただくと共に、実態調査のためのアンケートを実施しました。アンケート結果をふまえて改善に向けた施策を考え、実施してまいります。

相談窓口の設置

職場におけるハラスメントに関する相談窓口を多数設置しています。まずはメールで相談を受け付け、その後は電話や面談等でも対応しています。社員が一人で悩まずにご相談いただくことで、早期に対応し、さまざまな事案に対処しています。

◆ウィメンズカウンスル

アイエスエフネットグループで働く女性のための相談窓口。「女性のための窓口」といっても、育児や介護など、ワークライフバランスやハラスメントに関するご相談は、男女関係なく対応しています。

◆お悩み相談窓口

日々生活してゆく中でのさまざまなお悩みに対する相談窓口。カウンセリングの資格を持つダイバーシティ部の担当者が、人生の先輩としての立場で、親身になって対応しています。

◆深刻なお悩み相談窓口

代表に直接メールが届く相談窓口。ハラスメントに遭っている、犯罪に巻き込まれているなどの相談に当社の顧問弁護士とも相談の上、早急に対応しています。

相談には公平に、相談者だけでなく、行為者についても、プライバシーを守って対応しています。

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 従業員とともに（ダイバーシティ経営） -

■従業員データ（株式会社アイエスエフネットのみ）

2017年 社員入社情報

	男	女	総計
新卒入社	60	28	88
中途入社	294 (65)	85 (28)	379 (93)
採用者合計	354 (65)	113 (28)	467 (93)

() 内、グループ会社合併に伴う、転籍者数

社員の年齢



社員平均年齢
33.3 歳



20代・30代管理職人数
78 名



管理職平均年齢
41.1 歳



60歳以上の社員数
17 名

社員の多様性



外国人社員数
205 名



障がい者雇用率
(グループ全体)
3.0 %



女性在籍率
26.9 %



時短勤務社員数
23 名

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 従業員とともに（ダイバーシティ経営） -

■人財育成への取り組み ～研修環境の充実化～

アイエスエフネットでは、従業員に自己啓発を推奨することで、常にお客さまや社会から求められる人財として活躍し続けていただける環境の改善に力を入れています。

動画学習サービスの「Schoo」を導入

動画学習サービス「Schoo」では、ネットワーク、Linuxといったテクノロジーの学習はもちろんのこと、IT基礎スキル、ビジネススキルといった3500本以上の幅広いコンテンツが用意されているので、自分にとって必要な学習に役立てることができます。また、会社貸与のiPhoneを使うことで、いつでもどこでも利用することが可能です。

仮想検証環境の提供

実践的な自己学習を推進し、教育環境を拡充するため、検証環境の整備を行いました。この検証環境ではWindows10、Microsoft Office、Linux、Ciscoについて実際に操作・検証を行うことができます。VPNを接続することで、自宅からでも利用いただくことが可能となり、より実践的な学習が可能となりました。



目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

CSRの取り組み

- 従業員とともに（ダイバーシティ経営） -

■労働環境・健康増進への取り組み

アイエスエフネットのスローガンは「健康の追求」です。業務を行う上で、健康の維持は欠かせません。精神的、肉体的、社会的な健康を目指し、業務に取り組みます。また、会社は従業員が健康に働く環境を提供しています。

産業医による健康相談

アイエスエフネットには、従業員の健康を管理してくださる産業医がいらっしゃいます。体調が優れない、気分が落ち込む、ストレスの上手な解消の仕方など、健康に関する悩みを聞いてくださいます。月に一度本社で、もしくは電話での健康相談が可能です。

定期健康診断

健康に働き続けていただくために、年に一度全社員を対象に実施しています。健康を見つめ直し、健康状態をチェックする良い機会になっています。

深夜業従事者の定期健康診断

6カ月の間に合計24回以上の深夜残業に従事した方を対象に、年一回の定期健康診断とは別に健康診断を実施しています。

ストレスチェックの実地

メンタルの不調を未然に予防し、より良い職場づくりのために、ストレスに関する質問票（選択回答）に回答し、結果を集計・分析することで、自分のストレスがどのような状態にあるのかを調べる、簡単な検査を労働安全衛生法の規定のもと、毎年実施しております。

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価

健康診断の主な検査項目について

項目	基準値
身長 (cm)	
体重 (kg)	
腹囲 (cm)	男85cm未満 女90cm未満
BMI	18.5 ~ 24.9
収縮期血圧 (mmHg)	129以下
拡張期血圧 (mmHg)	84以下
中性脂肪 (mg/dl)	149以下
HDL-コレステロール (mg/dl)	40以上
LDL-	119以下

血圧

進行度、眼珠の病変や糖尿病による眼底の進行度、高眼圧症や緑内障の判定ができます。このことで、不整脈や心肥大、心筋梗塞や狭心症を予防する力があります。

身長より算出された肺活量に対して、実際の肺活量の何%を占めるかがわかります。

気胸など呼吸器の病気の他、心臓や大動脈

外部評価

- アワード・認定 -

■さっぽろエコメンバー登録制度 更新認定

株式会社アイエスエフネット 札幌支店(所在地：札幌市中央区)は、札幌市が主催する「さっぽろエコメンバー登録制度」にレベル2の事業所として、更新認定しました。

「さっぽろエコメンバー登録制度」とは

札幌市内で環境に配慮した活動に取り組んでいる事業所を「さっぽろエコメンバー」として登録し、札幌市民に紹介する制度です。登録には、環境に配慮した事業活動の内容基準を満たす事項により登録区分がレベル1、2、3と区分されます。

概要参照

札幌市ホームページ さっぽろエコメンバー登録制度
(<http://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ecomember/index.html>)



株式会社アイエスエフネット 札幌支店 これまでの認定実績

【期間】 2017年9月4日～2020年9月3日 レベル2

【期間】 2014年9月2日～2017年9月1日 レベル2

【期間】 2011年8月3日～2014年8月2日 レベル2(初回登録)

札幌支店では、エネルギー使用削減や愛ぼら（愛のあるボランティア）活動として、地域の清掃活動など、環境に配慮した活動に取り組んでいます。今後も社員の一人ひとりが環境問題に高い意識を持ち、継続して取り組んでいけるように尽力してまいります。

目次

CEO
メッセージ

CSRの
考え方

CSR
マネジメント

CSR
Topics

CSRの
取り組み

外部評価



レポート情報：ISFnet CSRチーム作成

連絡先：csr-office@isfnet.com

詳しくは以下のサイトをご覧ください。

www.isfnet.co.jp

© 2018 ISFnet, Inc.

株式会社アイエスエフネット

〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-16 オーク赤坂ビル 3階

TEL：03-5786-2300（代表）